

農 研 速 報

令和 8 年 8 月 3 日 発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402
Tel 029-239-7212 Fax 029-239-7306

作物名（落花生）

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	今後の栽培管理等
	本年	平年対比			
茨城県	ナカテユタカ 子房柄伸長期 ～莢実肥大期	遅い	◇気象状況 生育期間（7月1半旬～7月5半旬）の平均気温は25.6℃で平年より低く（平年差－1.0℃）、日照時間は平年よりかなり短く（平年比75%）、降水量は平年より少なかった（平年比49%）。 ◇生育概況 主茎長は平年並、最長分枝長はやや短く、主茎節数は少なく、分枝数はかなり多かった。肥大子房数は平年並、子房柄数はかなり少なく、地上部生体重はかなり軽かった。	—	1. 今後の方針 病害虫の発生に注意し、適期防除を行う。土壌の乾き具合に注意し、必要に応じて、スプリンクラーによる散水を行う。

注）平均気温、降水量、日照時間については水戸地方気象台観測値、平年値は過去5年間の平均値とした。

表1 落花生の生育状況（令和8年7月28日調査）

品種	播種期			播種～開花の日数			主茎長			最長分枝長			主茎節数		
	本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
ナカテ	5/15	-1	0	45	+5	+4	34.8	107	99	35.8	98	91	17.2	100	96
ユタカ		(5/16)	(5/15)		(40)	(41)		(32.6)	(35.0)		(36.5)	(39.5)		(17.2)	(17.9)

品種	分枝数			①肥大子房数			②子房柄数			①+②			地上部生体重		
	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
ナカテ	40.3	103	121	28.4	104	94	29.8	55	62	58.2	72	74	336.0	96	83
ユタカ		(39.2)	(33.4)		(27.4)	(30.2)		(53.7)	(48.2)		(81.1)	(78.3)		(351.3)	(404.2)

注：1. 平年値は直近5ヵ年（令和3年～令和7年）の平均値

2. マルチ栽培、栽植密度6.9株/㎡（平均畦間60cm×株間24cm）

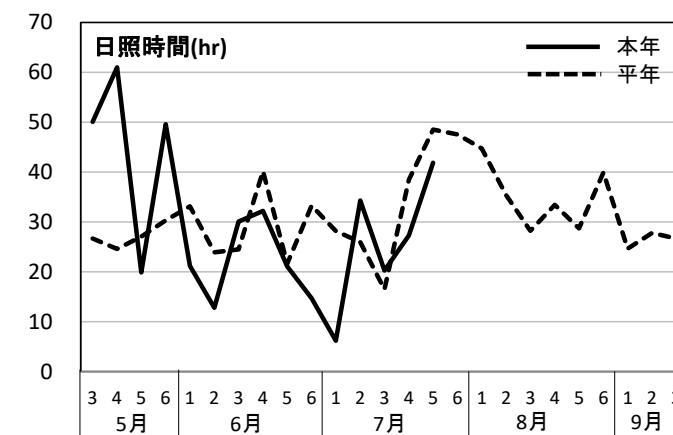
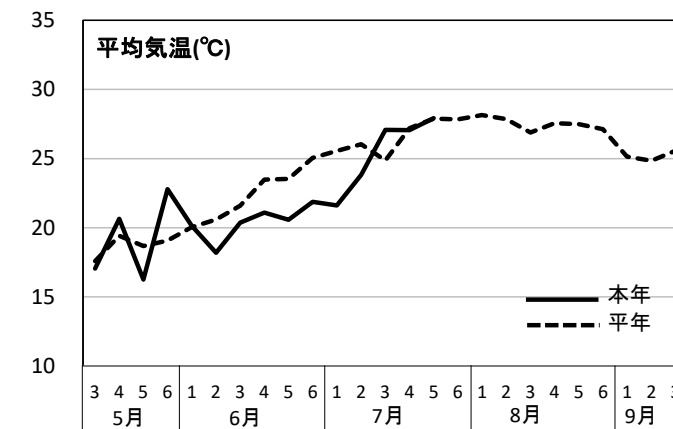
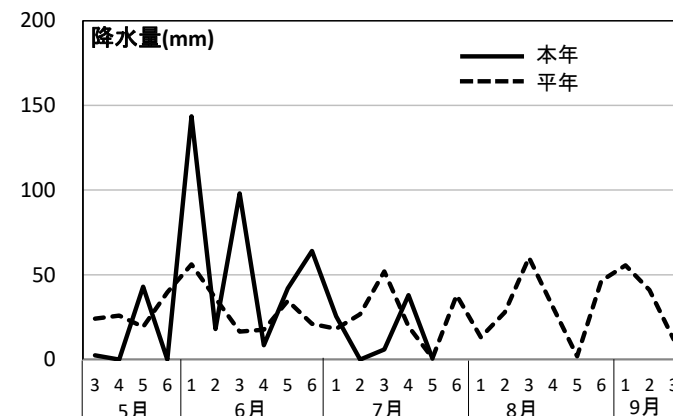
3. 前年差、平年差の月／日及び日数は実数値で示し、平年より遅い場合は＋、早い場合は－で示す。前年比、平年比の主茎長等の項目は％で示す。

4. ()内は前年または平年の実数値を示す。

5. 肥大子房は子房の直径が5mm以上のもの。子房柄は長さが2cm以上で肥大子房までいたらないもの。

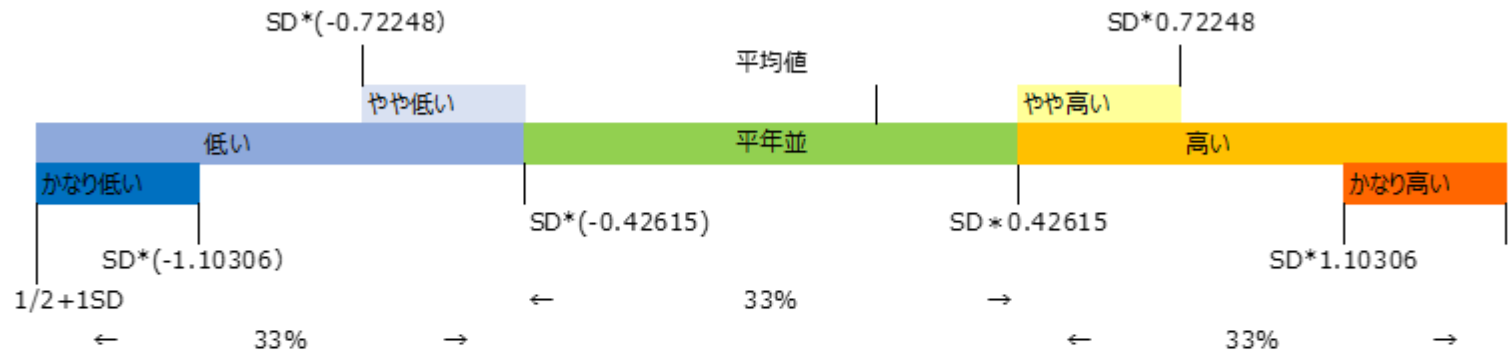


農研所内圃場における
ナカテユタカの生育状況
(7月28日撮影)



気象と生育の平年値との比較表現について

天候や生育の測定値の平年値との違いの程度を、平年に比べて「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」という解説用階級区分で表しています。各階級の幅は、統計期間における出現率が等分（それぞれ33％）となるように決めています。さらに、「低い（少ない）」「高い（多い）」の各33％のうち両端からの各10％を補足的表現としてそれぞれ「かなり低い（かなり少ない）」、「かなり高い（かなり多い）」と表しています。



中心からの偏差

平均が0分散 が1の標準 偏差	%	表現	確率分布の面積	
	0.995	かなり多い	中心から16.5%+20%以上	3 3 %多い
1.10306	0.865	多い	中心から16.5%+20%まで	
0.72248	0.765	やや多い	中心から16.5%+10%まで	
0.42615	0.665	平年並	中心から16.5%まで	33%同等
0	0.5	平年並		
-0.42615	0.335	平年並	中心から16.5%まで	
-0.72248	0.235	やや少ない	中心から16.5%+10%まで	3 3 %少ない
-1.10306	0.135	少ない	中心から16.5%+20%まで	
	0.005	かなり少ない	中心から16.5%+20%以下	